



まるみゴールド

酵素発酵エキス

有限会社グッドライフプランニング

まるみゴールドとは

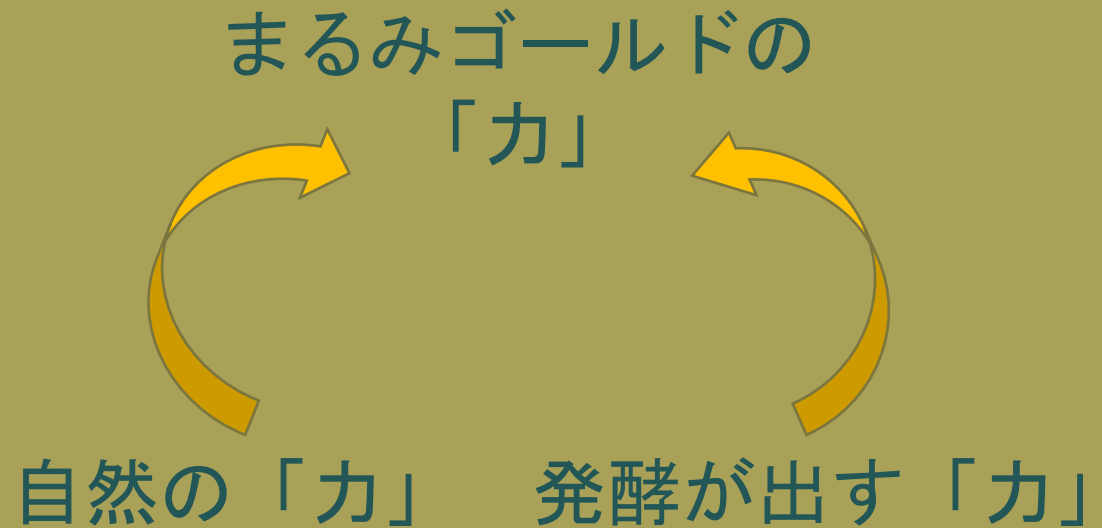
まるみゴールドは米ぬか、トウモロコシ、麦など数種類の穀物をメイン原材料として使用し、温度と湿度を厳しく管理されている環境で、一年半以上渡ってじっくり発酵、熟成します。最後は熟練した職人の目で状態を見極め、抽出液を最終検査した上でお客さまにお届けしております。

まるみゴールドには生物が必要とするミネラル成分が20種類以上入っており、植物や動物の生態機能を高める発酵エキスです。生態系を活性化する有効な成分を多量に含んでおり、現在動植物の成長を促進させたり、免疫力を高めたり、汚れた環境を浄化したり、様々な用途に活用されています。

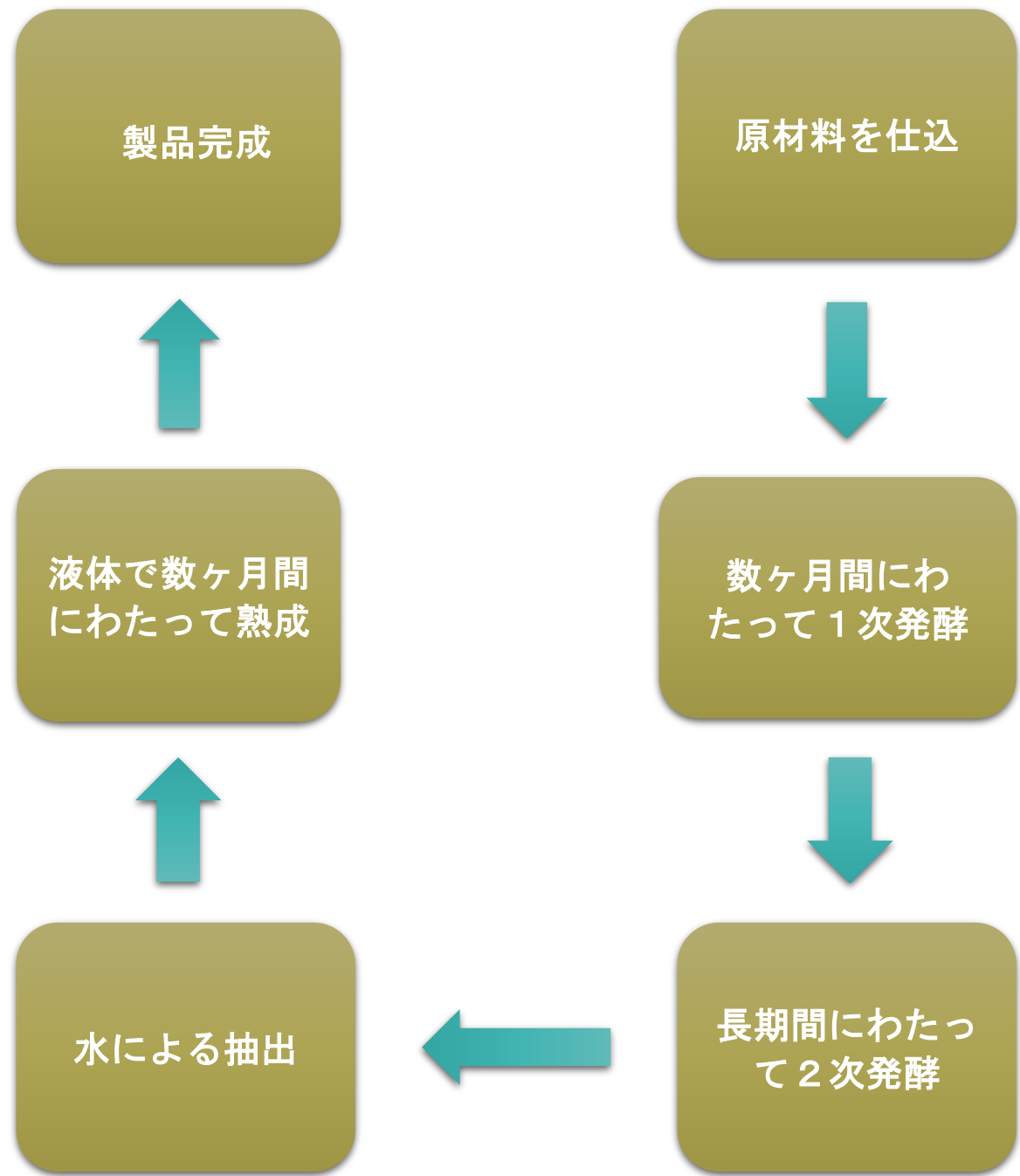


技術説明

本製品は、自然界に存在する微生物、粘土触媒、酵素及び水等の接触のもとに、有機物又は有機化合物から得られ、生体系、生物系の機能を改善する作用及び効果を持ち、悪化した生活環境及び生体機能を正常な環境及び機能に修復する事の出来る新規な酵素発酵エキスです。



製造工程



まるみゴールドの使用

農産分野での使用

現代の農業は農薬や化学肥料を使用することで、収量を増大させ、一定の成果を収めてきました。一方、農薬や化学肥料等の化学資材の過剰な使用による連作障害や新たな病害虫の問題を生み、さらに、環境汚染が問題になるとともに、生物多様性や人類の健康に及ぼすことがわかってきました。まるみゴールドは、土壌に散布すると土壌中の微生物を活性化、多様化させ、土壌の生態系を豊かにします。その結果、植物が健全に育ち、病害虫の発生が抑制され、品質の高い作物の生産が可能となります。もちろん天然植物発酵エキスですので、環境に優しく、人類の健康に及ぼす影響は一切ありません。



☆土壌改良

まるみゴールドを使用すると、土壌中の微生物が活性化、多様化します。その結果土壌の生態系が豊かになり、土壌が柔らかくなります。また、土壌の保水性、保肥力も改善されます。さらに土壌の物理性、化学性が改善され、塩類の被害を抑制することができます。



☆成長促進

まるみゴールドを使用すると、植物の根から栄養吸収が盛んになり、植物の根の付きや根の張りが良くなります。また葉面散布することで気孔が開き光合成が高まり、鮮やかな深緑色の植物に成長します。



☆収穫向上

まるみゴールドを使用すると、植物が健全に生育した結果、収穫量の増加、収穫期の延長、収穫物の品質向上につながります。この明らかな生育促進と増収効果が北海道を始めとして全国的に確認されています。



農産分野での標準使用例

- 土壌改良：原液を2000倍に希釈し、 $500\text{ml}/\text{m}^2$ の目安に散布してください。
- 葉面散布：原液を5000倍に希釈し、葉面に直接に散布してください。
- 種子：原液を200～300倍に希釈し、希釈液に12時間ほど浸漬してから蒔いて下さい。



注意: 施用頻度は農作物や植物の種類及び時期により変わります。(右表参照)

注意事項:
原液は必ず事前に希釈してから使用してください。
希釈液は希釈してから1時間以上経過後、3日間以内に使用してください。

トマト、ナス、キュウリ、ピーマンなどの果菜類	植付前に、土壌に2～3回散布
	種子を12時間浸漬
	苗植える時に1～3回/月の頻度で土壌散布
	育成時に2回/月の頻度で土壌と葉面に散布
白菜、ほうれん草、レタス、春菊、ミズナなどの葉菜類	植付前に、土壌に2～3回散布
	苗植える時に3回/月の頻度で土壌散布
	収穫までに、2回/月の頻度で土壌と葉面に散布
大根、ジャガイモ、ゴボウ、人参等の根菜類	植付前に、土壌に2～3回散布
	種イモを30分間程度浸漬
	収穫までに、1回/月の頻度で土壌と葉面に散布
山野草、観葉植物、芝など	1年を通じ、1回/週の頻度で土壌と葉面に散布
	春～秋の成長期にかけて散布回数が少し多めに
ローズ、菊、ラベンダー、椿、ゼラニウムなどの花類	植付前に、土壌に2～3回散布
	種子を12時間浸漬
	苗植え時に1回/週の頻度で、3回散布
	育成時に1回/月の頻度で土壌と葉面に散布
水仙、ユリ、チューリップ、アネモネなどの球根類	植付前に、土壌に2～3回散布
	種球根を30分間程度浸漬
	収穫までに、1回/月の頻度で土壌と葉面に散布
盆栽類	1年を通じ、1回/週の頻度で土壌と葉面に散布

植物だけではなく、動物にも活用することができます。まるみゴールドを飼育ペットの餌にわずかに添加するだけで、ペットの腸内微生物の働きを活性化し、消化吸収を促進し、排泄物の臭いを抑えます。



動物にも活用

浄化環境でも 機能発揮する

- 消費化社会が急速に進む中、人間の社会活動で生じる多様かつ多量な廃棄物は、我々が生きる環境に対して深刻な影響となっています。とりわけ、河川、ゴミ処理場、下水処理場では、悪臭が問題となります。まるみゴールドを使用することで、有機化合物分解菌などの有用微生物群の自然繁殖を促進し、酵素活性が向上します。これにより、雑菌・腐敗菌などが自然淘汰され、食物連鎖が最適化されます。結果として、有機化合物の分解が進み、好気域が拡大・濁度減少・堆積汚泥が激減し、環境悪化水域は浄化されます。
- また、ゴミや下水汚泥にまるみゴールドを投入すると、微生物環境が改善され、腐敗菌が優先している環境から有用菌優先へ転換され、その結果、悪臭物質が抑制されます。

